

# 協力

64



伝道団体連絡協議会

〒101-0062  
東京都千代田区神田駿河台2-1 OCC 614号室  
Tel. 03-3291-5035  
www.dendankyo.com

## FRONT ESSAY

韓国リバイバルミッション  
のために祈り、協力、支援を  
してください。



全日本リバイバルミッション  
滝元 明

主は遠くから、私に現れた。「永遠の愛をもって、わたしはあなたを愛した。それゆえ、わたしはあなたに、誠実を尽くし続けた。おとめイスラエルよ。わたしは再びあなたを建て直し、あなたは建て直される。再びあなたはタンバリンで身を飾り、喜び笑う者たちの踊りの輪に出て行こう。」(エレミヤ31章3節～4節)

上記のみことばは、2009年5月28日から31日まで開催される「韓国リバイバルミッション」のために与えられたものです。私たち全日本リバイバルミッションは、1970年、日本リバイバルクルセードとして、日本の全ての魂の救いを願って発足しました。

1993年には、阪神甲子園球場で「全日本リバイバル甲子園ミッション」という名称のもとに大会を開き、それ以後「全日本リバイバルミッション」に名称を変更。全日本の各地にて、魂の救いのために働いてきました。昨年はアメリカのハワイに於いて大会を開き、大きな祝福を受けました。その流れの中で主が「隣国である韓国のさらなるリバイバルと宣教のために、日本が立ち上がりなさい。その時、韓国、日本はもとより、アジア諸国にリバイバルが野火のように広がって行きます」と語ってくださいました。このことは神から出たことであると信仰によって受け取り、韓国の諸教会にその願いを申し入れたところ、快く受け入れてくださいました。現在大会に向かって準備進行中です。仁川市にある仁川三山ワールド体育館(7,000人収容)をお借りすることが出来ました。基本的には大会準備、開催費用は、日本側で負担することにしております。動機はあくまでも、主イエス・キリストの福音を宣べ伝え、魂の救いにあります。しかし朝鮮半島と日本の間の歴史を見ると、16世紀に豊臣秀吉、加藤清正らによって侵略が行われ、その後も日帝による朝鮮半島併合など、耐え難い苦しみを与えてきました。私たちは宣教団体として心から朝鮮半島、韓国の皆様に、過去の罪を悔い改めるとともに、この度は日本から、主イエス・キリストの良き福音をもって、和解と、いやしの恵みをお伝えしたいと願っております。私たちはあくまで、主のしもべとしてへりくだり、この働きを進めていくことを願っております。韓国への謝罪と和解、宣教の働きは必ず、日本にも祝福をもたらせてくださるものと信じます。韓国に与えられている霊的祝福が、日本にも与えられるように。そしてこの働きによって神が天の窓を大きく開いてくださり、ご聖霊のみ働きによってさらに韓国に大リバイバルが起こされることをお祈りしています。私はこの「韓国リバイバルミッション」は、日本の各教会の祝福へつながるものであることを、堅く信じています。ぜひ各伝道団体の皆さまにも、心を一つにして協力していただきたいと願います。またぜひあなたも、日本の各教会も、韓国の福音宣教のために重荷を負ってください、共にご協力くださることを希望します。

# 日本プロテスタント宣教150周年記念 展示参加のお願い

すでにご存じのように、今年はプロテスタント宣教150周年の記念すべき年です。いろいろな企画が組まれているようです。その中のひとつが、すべてのプロテスタントの教派がひとつとなって開催される記念礼拝です。(7月8、9日 会場・パシフィコ横浜)



当日は、5000人収容の国立大ホールで記念の諸集會がもたれます。そこで会場1階の広場に各伝道団体、キリスト教系の学校、病院、企業の紹介をする「展示」スペースを設けようとしています。具体的な募集要項は3月に作成し、皆さんに参加申込をしていただきたいと思っています。

伝道団体連絡協議会としては、全加盟団体を紹介するDVDを制作し、会場でお見せしようと企画しています。この制作に関するお願いが、本誌3ページに載っていますので、ご覧ください。

展示委員会 責任者 姫井雅夫

## 1日研修会報告 『教会音楽の動向』

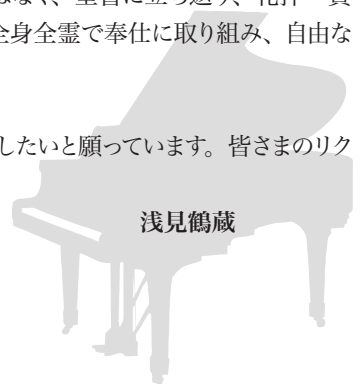
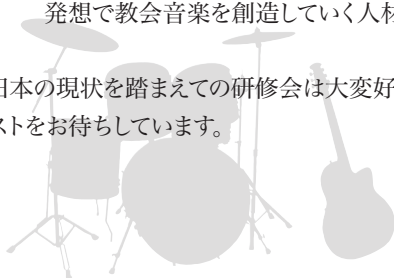
2008年11月14日(金)伝道団体連絡協議会の1日研修会がお茶の水クリスチャン・センター 901号室で開催されました。伝団協加盟団体14団体から19名、教会・個人から各1名。講師・音楽関係者5名。合計26名の方々が参加されました。

今回は、日本における『教会音楽の動向』と題して、講師をゴスペル音楽院院長ジョシュア佐佐木師にお願いしました。その内容をご紹介します。

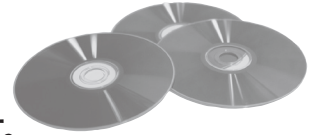
現在、日本のキリスト教会の約70%は、礼拝出席者の平均年齢が60歳以上であると言われています。

- 1、音楽の歴史は教会抜きにはありえない。教会と音楽は深い結びつきがあります。
- 2、P&W(プレイズ・ソングとワーシップ・ソング)賛美と礼拝がひとつになっています。  
CCM(コンテンポラリー・クリスチャン・ミュージック)  
メッセージ的内容や証的内容が盛り込まれた上記の音楽が世界的に主流になりつつあります。
- 3、日本では讃美歌、聖歌がほとんどの教会で用いられている。P&PやCCMを用いている教会、用いたいと思っている教会は1割にも満たないでしょう。
- 4、讃美歌・聖歌を4声で歌うのはすばらしいのですが、本来は個々の奏樂者が変化をつけて演奏すべきと思います。
- 5、主日礼拝を魅力的にするためには、教会の伝統や習慣に頼るのではなく、聖書に立ち返り、礼拝・賛美について聖書は何と言っているかを吟味して欲しいと思います。全身全霊で奉仕に取り組み、自由な発想で教会音楽を創造していく人材の養成が大切だと思います。

日本の現状を踏まえての研修会は大変好評でした。次回もよい研修会にしたいと願っています。皆さまのリクエストをお待ちしています。



# 日本プロテスタント 宣教150周年記念大会でのPRについて



素材をお送りいただけましたか？ 締切は最終3月25日(厳守)です。

尊いお働きに感謝申し上げます。FAXにてご案内しましたように、伝団協の加盟団体の紹介を日本プロテスタント宣教150周年記念大会(横浜 7月8・9日))でいたします。その紹介用コンテンツの素材の締切が3月25日です。集まらないと全体の制作に影響しますのでよろしくご手配願います。よろしくお願いいたします。

## 〈コンテンツ(以下CM)素材の詳細〉

●今回の企画の主旨は次の3点です。

- 1、ご提供いただいた素材を用いて、1団体約2分以内のスライドショーを作成します。
- 2、CMをDVD等に焼き付けて『日本プロテスタント宣教150周年記念大会』で希望者に配布します。(枚数検討中)
- 3、伝団協ホームページの各団体ご紹介ページと同期させます。

●CM作成のために必要な素材は次の通りです。

- 1、お働きに関する写真をお送り下さい。
  - ・仕上がり具合を見ると、写真はデジタルカメラのデータが望ましいです。
  - ・ネガは不可ですが、ポジは可です。データの画質は1200×900pix程度が望ましいです。
  - ・枚数は10～20点程度が適量です。
- 2、タイトルとキャッチフレーズをお送り下さい。
  - ・団体の正式名称と、お働きを紹介する短いフレーズをCMの冒頭に使用します。
- 3、お働きをご紹介した文章をお送り下さい。
  - ・お送りいただいた文章は、アナウンス原稿として使用します。このため、話し言葉での原稿にさせていただく必要があります。
  - ・200～400字で、お働きの目的や主な活動内容、皆さんに知って欲しいポイントなどをまとめてください。できれば原稿を実際に声に出して読んでチェックしてみてください。
  - ・お働きすべてを1～2分でご紹介することは不可能です。このCMは、お働きへの興味と関心を持っていただく導入になることを目的としています。よろしくお願いいたします。

●特別なご事情のない限り、加盟団体すべてご紹介いたします。

●今回の制作費、DVD代は会費で賄います。このことに関しまして、加盟団体への費用請求はありません。

●素材提供の締切は、2009年3月25日までとなります。ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

ご多用中誠にお手数をお掛けしますが、よろしくお願い申し上げます。

2009年2月 伝道団体連絡協議会 役員会

郵送先：〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 614号 伝道団体連絡協議会  
Eメール: info@bjapan.jp(直接ビー・ジャパン宛にお願いします。)

## 公 告

下記の通り、伝道団体連絡協議会 年次総会を開催いたします。  
やむを得ず出席できない団体は、委任状の提出をお願いします。

**2009年4月28日(火) 2時～4時**  
**お茶の水クリスチャン・センター901号室**

※当初の予定(4月27日(月) 2時～4時 聖協団ホール)から変更になりました。



# NEWS FLASH

## 伝団協 加盟団体の 近況・祈りの課題

2009年1月13日(火)午後3時から、お茶の水クリスチャン・センターにて「新年情報交換会」が持たれました。参加団体は総動員伝道、日本キリスト伝道会、JTJ宣教神学校、日本聖書協会、ブリッジス・フォー・ピース・ジャパン、いのちのことば社、高校生聖書伝道協会(hi-b.a.)、教会インフォメーション・サービス、国際ナビゲーター、小さないのちを守る会、新生宣教団(11団体/14人)。各団体の祈りの課題を分かち合い、祈る時を持つとともに、7月8、9日に横浜で行われる「日本プロテスタント宣教150周年記念大会」の展示について、パワーポイントを用いての提案が、制作をして下さるビー・ジャパンからあり、話し合いの時を持ちました。

### ●総動員伝道

1. 150周年記念事業 イクソスの活用、東海道53次、第6回首都圏キリスト教大会が主に用いられるように。
2. 協力者(活動、支援、禱援)が起こされるように。
3. 全国の教会と連携して伝道が推進されるように。

### ●日本キャンパスクルセード

2008年9月15日に法人設立総会を開き、12月に都庁に書類を提出。ますます、日本人スタッフが成長し、責任を任せてゆけるように。学生、若い社会人が救われ、霊的倍加が起こされるように。

### ●全日本リバイバルミッション

2009年5月に開催します「韓国リバイバルミッション」が祝福されますように。

### ●日本ミッション

1. 伝道用、証し新聞(月刊)「よるこびの泉」誌が広く用いられるように。
2. 各教会に宣教師派遣しての英会話教室「JOYクラブ」に奉仕する宣教師が加えられますように。
3. 視聴覚伝道が活用されますように。

### ●日本キリスト伝道会

「一千万救霊」の魂をもって協力伝道に励むことができるように。各エヴァンジェリストが用いられますように。夏期キャラヴァン伝道は和歌山県を中心に行います。

### ●JTJ宣教神学校

今も進行中の、百年に一度と言われる世界的経済恐慌が、一日も早く本来の円滑な状態に戻され、世界中、日本中の人々の生活が安定します様に、心からお願い申し上げます。

### ●日本聖書協会

- ・プロテスタント宣教150周年のために。
- ・青少年への伝道のために。(絵本聖書+漫画聖書が用いられるように)
- ・海外への聖書普及支援のために。

### ●ブリッジス・フォー・ピース・ジャパン

イスラエル、中東地域の平和を覚えて。

### ●太平洋放送協会

テレビ番組「ライブ・ライン」は今年、放送20年となります。各放送地区では、アートの展示会を含めた特別集会を行います。また首都圏の集会は4月27日(月)にお茶の水クリスチャン・センター8階チャペルで行う予定です。祝福をお祈りください。

### ●いのちのことば社

「いのちのことば社」が新宿から中野に移転しました。新しい地での宣教の歩みのためにお祈りください。

<新住所>〒164-0001 東京都中野区中野二丁目1-5

電話 03-5341-6911 FAX 03-5341-6912

<新商品のために>DVD ローマ帝国に挑んだ男(発売中)パウロ/リフォーム神学辞典(4月発売予定)/イースターエッグラップが用いられますように。

### ●高校生聖書伝道協会(hi-b.a.)

今日の混沌とした社会の中で、人生の指針を探し始める高校生世代が、イエス・キリストの救いにあずかるように祈っています。高校生伝道の前進とhi-b.a.のためにお祈りください。

### ●教会インフォメーション・サービス

1. とともにCISの働きを進めていく同労者が与えられるように。
2. 日本の教会の現状をよく知り、教会に仕える働きを進めることができるように。
3. 経済的な必要を主が満たして下さるように。

### ●クリスチャン文書伝道団(CLC)

厳しい不況の中、昨年でも文書伝道の働きが守られて感謝いたします。今年一年も厳しい中での働きとなりますが、働き人一人一人を主が守り、強め、導いてくださるように。また、働きそのものの変化、世代交代など、変化を迎えようとしています。それらすべての上に、主の豊かな導きがありますように。

### ●国際ナビゲーター

3月4日-7日に、全国スタッフ総会が特別講師に米国からジョン・リッジウェイ氏を招いて軽井沢で開かれました。神のビジョンを理解し、日本宣教(学生・社会人)において実が結ばれますように。

### ●小さないのちを守る会

神の定められた「いのちと性」の秩序が無視され、人類滅亡の危機に直面しています。教会がこの問題に真正面から取り組み、教会学校必修カリキュラムとなりますように!

### ●ハーベスト・タイム・ミニストリーズ

今年は、経済的な戦いが大きいです。そのためにお祈りください。また、時代に語りかけるような番組を放映できますように

### ●光のミッション

2008年、フィリピンへの使用済みテープを送る働きが守られました。2009年も続けてテープを送ります。ご協力感謝しています。よろしく。

### ●新生宣教団

今も迫害下にある兄弟姉妹たちの日々の生活と教会生活が守られますように。全世界にある聖書配布団体と協力して働きを進めております。特に各団体の経済状況が守られ、祝福されますように。印刷機が故障などから守られ、一日も早く聖書を印刷し、待ち望む方々へ届けることができますように。(大型輪転印刷機3台、シート印刷機1台)

## 『協力』64号

発行日:2009年3月13日

発行所:伝道団体連絡協議会 郵便番号101-0062 東京都千代田区神田駿河台2-1 OCCビル 614号室

TEL.03-3291-5035 FAX.03-3291-5266 www.dendankyo.com info@dendankyo.com

発行者:姫井雅夫